

事業報告書等提出書

平成20年6月24日

静岡市長 小島善吉 様

主たる事務所の所在地 静岡市清水区春日一丁目7-43

名 称 特定非営利活動法人

人形劇プロジェクト稲むらの火

代表者氏名 笠原 英 男

電話番号 054-251-7100



次に掲げる前事業年度(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)の事業報告書等について、特定非営利活動促進法施行条例第4条第1項の規定により提出します。

1	事業報告書
2	財産目録
3	貸借対照表
4	収支計算書
5	前事業年度の役員名簿
6	前事業年度の社員のうち10人以上の者の氏名(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)及び住所又は居所を記載した書面
7	記載事項に変更のあった定款
8	定款の変更に係る認証に関する書類の写し
9	定款の変更に係る登記に関する書類の写し

(注)

- 1 提出書類は、副本1部を併せて提出してください。
- 2 7の書類については、前事業年度において記載事項に変更があった場合に提出してください。
- 3 8の書類については、前事業年度において当該定款の変更の認証があった場合に提出してください。
- 4 9の書類については、前事業年度において当該定款の変更により登記事項に変更があった場合に提出してください。

* お願い

- 1 当法人宛郵便物は確実な配達を期すため、下記のように方書き付きでお送りください。

424-0842 静岡市清水区春日一丁目7-43 小澤邦雄方

- 2 連絡先電話番号は、静岡県地震センターの電話です。当法人事務担当の小澤邦雄をお呼び出してください。



特定非営利活動法人人形劇プロジェクト稲むらの火

平成19年度事業報告

(事業期間 平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

1. 県内外での公演活動

平成19年度は、当初活動目標として、県内3回公演、県外2回公演をミニマム目標としたが、実績としては県内については、磐田、袋井、御前崎と目標どおり3回実施したが、県外については横浜公演1回にとどまった。

県内公演は観客動員900人、県外公演は内閣府主催「防災フェア2007」関連事業として「防災フェアin Kanagawa」での公演であり、内容的には充実したものであった。

上演作品はいずれも、平成18年12月に仕込んだ”人形劇だけで展開する”新バージョンであり、新バージョンの完成度を高めるという観点からも、充実した公演活動であったといえる。

公演一覧

公演日	場所	観客・人	備考
07- 7-22 日	磐田市文化センター	150	人形劇フェスティバル in いわた
07- 7-28 土	袋井市・月見の里学遊館	300	有料入場者(大人) 129
07-12- 9 土	横浜市・開港記念会館	220	防災フェア in KANAGAWA 内閣府主催「防災フェア2007」関連事業
08- 3- 1 土	御前崎市・文化会館	450	御前崎公民館まつり

2. ミニサイズ公演体制の確立への取り組み

平成19年度の活動目標として、「ミニサイズ公演体制の確立」があった。具体的には、「公演経費縮減」及び「中ホール仕立てから100人クラスの集会場でも公演できる仕立ての構築」が課題であったが、「公演経費縮減」については、御前崎公演を20万円で実施し、平成20年度での一公演経費・県内15万円・県外30万円試行の可能性を得た。

「ミニサイズ公演体制の確立」については、公演会場条件の劣悪だった横浜市開港記念会館での公演をこなし、さらに御前崎公演において磨きをかけた事により、「ミニサイズ公演体制の確立」の前提条件となる、舞台装置展開及び舞台転換の簡略化・簡素化が進み、「ミニサイズ公演体制の確立」についても、一定の前進があったと評価できる。

3. 東軸の「稲むらの火」再演への支援

東軸は、平成19年12月に愛知県田原市の依頼により「稲むらの火」を2回公演し、当会としては、人形・舞台装置等一式を貸与した。

4. ボランティア団体や人形劇団などとの交流

当法人の活動が広く社会に認められるために、その基礎的条件として、先ず、防災ボランティア団体や、人形劇、影絵などのグループの間で当法人が存在感を持って認識される必要がある。そのため、県内外の防災ボランティア団体や、人形劇、影絵などのグループと積極的に交流を進めた。

平成19年度での具体的イベントを記せば、次のとおり。

6月17日、横浜市人形の家での

稲むらの火となまず天国＝親子で楽しく学ぶ防災人形劇教室＝

へ、当法人社員丹羽氏と小澤氏が個人資格で参加し、当法人の活動を宣伝、これが、12月の横浜公演に繋がった。

7月14・15日、磐田人形劇フェスティバルに参加し、「稲むらの火」啓発ショールームを開設した。

2月、法人所在地が静岡市に移ったことを契機に、静岡市ボランティア団体連絡協議会に加盟申請、3月の運営委員会で、4月からの加盟が承認された。

5. 事務局体制・財務面など法人運営基盤整備への努力

1) 法人運営基盤を整備する前提となる、本法人の業務の実態と定款の規定とのずれを解消するため平成19年度総会の議決に基づき定款変更を行った。

主要な変更点は、

所在地を、富士宮市から、事務局小澤宅の所在する静岡市清水区へ変更

会員の基本的要件を「本会の経営に参画する者」から「事業若しくは活動に参画する者」に変更

特定非営利活動以外のその他事業に関する規定の削除

2) 財務面では、損保ジャパンから基礎的運営資金として平成19年度も30万円の助成を受けた。

しかし、これは本法人設立当初3年間の助成であり、平成20年度以降の助成は見込めないものである。従って、平成20年度以降の財政基盤を確立すべく、新たな企業支援、スポンサー探しの必要がいわれていたが、具体的な活動成果を報告できる状況ではない。ただ、基礎的運営資金の助成を求めることは、公的若しくは企業支援のいずれにしても難しいと考えられるが、具体的な事業活動に対する公的助成の可能性はある。4. 記載の静岡市ボランティア団体連絡協議会への加盟も、ボランティア団体との交流に加えて静岡市の公的支援制度の受惠環境を整えるためのものでもあった。

3) 当法人社員からプロの人形劇人がなくなったことを契機に、収益事業廃止を税務当局に申請し、認められた。これにより法人県市民税均等割りの免税が可能となり、平成19年度事業に係る県市民税の免税申請をした。

4) 事務局体制の強化については、平成19年度当初の事務局の児島氏転勤や8月の事務局員青山氏退会によるマイナス要因が発生したが、これをカバーできないでいる。平成20年度はさらに厳しい環境になると思われる。

平成19年度特定非営利活動にかかる収支計算書

特定非営利活動法人人形劇プロジェクト稲むらの火

平成19年4月1日から平成20年3月31日

	大科目	中科目	小科目	予算	決算			
経常収支の部	経常収入	会員収入	入会金(会員1人増加)	10,000	2,000			
			正会員会費(15人)	40,000	30,000			
			賛助会員会費(2人)	6,000	6,000			
			会員収入計	56,000	38,000			
			寄付金・助成金計	500,000	321,000			
			事業収入	県内公演(3回)	800,000	600,000		
				県外公演(1回)	1,000,000	550,000		
				その他事業収入	0	40,000		
				事業収入計	1,800,000	1,190,000		
			その他の経常収入	受け取り利息		590		
			経常収入合計			2,356,000	1,549,590	
			経常支出	管理支出	理事会・総会等交通費 振り込み手数料 事務諸費		180,000	63,980
							20,000	12,180
								16,341
						管理支出計	200,000	92,501
事業費支出	県内交通費及び宿泊費(3回公演)	720,000				527,160		
	県外交通費及び宿泊費(1回公演)	900,000				470,940		
	公演レンタル代	100,000				45,500		
	公演諸費	50,000				59,177		
	舞台制作費	285,300				96,106		
	県・市民税	70,000				71,000		
事業費支出計	2,125,300	1,269,883						
経常支出合計			2,325,300	1,362,384				
経常収支差額			30,700	187,206				
その他収支の部	その他収入			0	0			
		その他収入合計		0	0			
	その他支出	小道具・大道具などの新規投資		30,000	0			
		その他支出合計		30,000	0			
その他収支差額			30,000	0				
		当期収支差額	700	187,206				
		前期繰越収支差額	414,457	414,457				
		過年度収支差額誤訂正		-461,111				
		次期繰越収支差額	415,157	140,552				

資金は、現金・預金・未収金・未払金・前払金・前受金・預り金等とする。

平成19年度特定非営利活動にかかる貸借対照表

特定非営利活動法人人形劇プロジェクト稲むらの火

平成20年3月31日現在

	大科目	中科目	小科目	前年決算	当年決算
資産の部	流動資産	現金		238,646	146,412
		未収金	会費未収金	2,000	4,000
		流動資産合計		240,646	150,412
	固定資産	大道具小道具人形など		971,370	705,038
		固定資産合計		971,370	705,038
資産合計			1,212,016	855,450	
負債の部	流動負債	未払い金	未払い交通費	175,300	9,860
			未払い著作権料等	110,000	0
		預かり金	源泉所得税預かり金	2,000	0
		流動負債合計		287,300	9,860
	固定負債	固定負債合計		0	0
	負債合計			287,300	9,860
正味財産の部	期首正味財産		1,279,696	924,716	
	当期正味財産増減額		-354,980	-79,126	
	期末正味財産		924,716	845,590	
負債及び正味財産合計			1,212,016	855,450	

平成19年度特定非営利活動にかかる財産目録

特定非営利活動法人人形劇プロジェクト稲むらの火

平成20年3月31日現在

資産の部				
流動資産	預金	普通預金	静岡銀行本店営業部	146,412
	未収金			会費未収金
	流動資産合計			
固定資産	舞台(大道具小道具人形など)		東軸及び西軸計2式	705,038
	固定資産合計			705,038
資産合計				855,450
負債の部				
流動負債	未払い金	未払い交通費	3人	9,860
	流動負債合計			9,860
固定負債				
	固定負債合計			0
負債合計				9,860
正味財産				
正味財産				845,590
負債及び正味財産合計				855,450

平成19年度役員名簿

特定非営利活動法人の名称		特定非営利活動法人人形劇プロジェクト稲むらの火		
役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬の有無
代表理事	中井 弘和	静岡市駿河区池田3875番地の110	平成19年4月1日～ 平成20年5月27日	無
理事	中井 弘和	静岡市駿河区池田3875番地の110	平成19年5月27日～ 平成20年3月31日	無
副代表理事	笠原 英男	静岡市駿河区下川原六丁目29番9号	平成19年4月1日～ 平成20年5月27日	無
代表理事	笠原 英男	静岡市駿河区下川原六丁目29番9号	平成19年5月27日～ 平成20年3月31日	無
理事	八木 邦雄	磐田市鎌田2477番地	平成19年4月1日～ 平成20年6月28日	無
副代表理事	八木 邦雄	磐田市鎌田2477番地	平成19年6月28日～ 平成20年3月31日	無
副代表理事	寶納由美子	駿東郡小山町用沢880番地の11	平成19年4月1日～ 平成19年6月28日	無
副代表理事	有働 真澄	浜松市東区安間町683番地	平成19年5月27日～ 平成20年3月31日	無
理事	小池 正雄	富士宮市杉田779番地の2	平成19年4月1日～ 平成20年5月27日	無
理事	杉山 伸明	由比町東倉沢34番地	平成19年4月1日～ 平成20年5月27日	無
理事	丹羽 千恵子	静岡市葵区大岩本町13番10号	平成19年5月27日～ 平成20年3月31日	無
監事	北内 通雄	菊川市堀之内195番地の5	平成19年4月1日～ 平成20年3月31日	無
監事	鈴木 誠	静岡市駿河区大谷3875番地	平成19年4月1日～ 平成20年3月31日	無

社員のうち10人以上の者の氏名及び住所または居所を記載した書面

特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人人形劇プロジェクト稲むらの火

	氏名	住所
1	笠原 英男	静岡市駿河区
2	八木 邦雄	磐田市
3	有働 真澄	浜松市東区
4	丹羽 千恵子	静岡市葵区
5	里村 幹夫	静岡市葵区
6	中井 弘和	静岡市駿河区
7	北内 通雄	菊川市
8	秋本 恵子	静岡市葵区
9	横山 夏日子	牧之原市
10	井伊 貞二	磐田市
11	北川 倫子	磐田市
12	中山 文子	磐田市
13	杉山 豊	掛川市
14	小澤 邦雄	静岡市清水区

注:Web表示の住所は、個人情報保護のため、市区町村までとしてあります。